

## 会社概要

- 商号 株式会社アルファインターナショナル
- 本社 〒108-0073 東京都港区三田一丁目3番33号  
三田ネクサスビル5階  
TEL 03-5446-5961  
FAX 03-5446-5962  
E-mail : inquiry@alpha-inter.co.jp  
http://www.alpha-inter.co.jp/
- システムラボ高知 〒783-0060 高知県南国市蛸が丘1丁目1番地1  
南国オフィスパークセンター 108  
TEL 088-804-8633  
FAX 088-804-8634
- 代表者 代表取締役 久野 泰次
- 設立 平成元年1月19日
- 資本金 払込資本金 3,100万円
- 決算 年1回11月
- 取引銀行 三菱東京UFJ銀行麻布支店・三井住友銀行三田通支店・  
東日本銀行浜松町支店・東京都民銀行浜松町支店

## アクセス 本社



交通 都営大江戸線「赤羽橋駅」 赤羽橋口より徒歩3分



IS93540/ISO27001  
本社のみ



10823432

ALPHA  
ALL OF THE PEOPLE WILL BE HAPPY

株式会社 アルファインターナショナル

CORPORATE PROFILE

# 会社案内

## 会社理念

高度経済成長が去り人々はより豊かな生活をもとめ、価値観が多様化し生産性より製品の付加価値を高めることが重要となってきました。一方、我が国の国民医療費(\*)は40兆8,071億円(対国民所得比11.20%)となり、来る2060年には65歳以上の高齢者が3,464万人(総人口の39.9%)に達するといわれ、未曾有の高齢化社会を迎えようとしています。

このような時代背景の中で我々スタッフは、来るべき時代のニーズに応じながら、システムに対する理念や経験を貫けるビジネスについて妥協を許さない討議を行い、その結果“医療ビジネス”という一つの大きな市場を選択しました。

この“医療”というテーマをライフワークと考え各人の経験の中から得られた知識を最大限に生かし、常に最先端の技術を追い求め、よりよいシステム作りを通じて全ての人々と喜びを分かち合いたいという願いを込めて“ALPHA(All of the people will be happy by good system)INTERNATIONAL”は走り続けます。

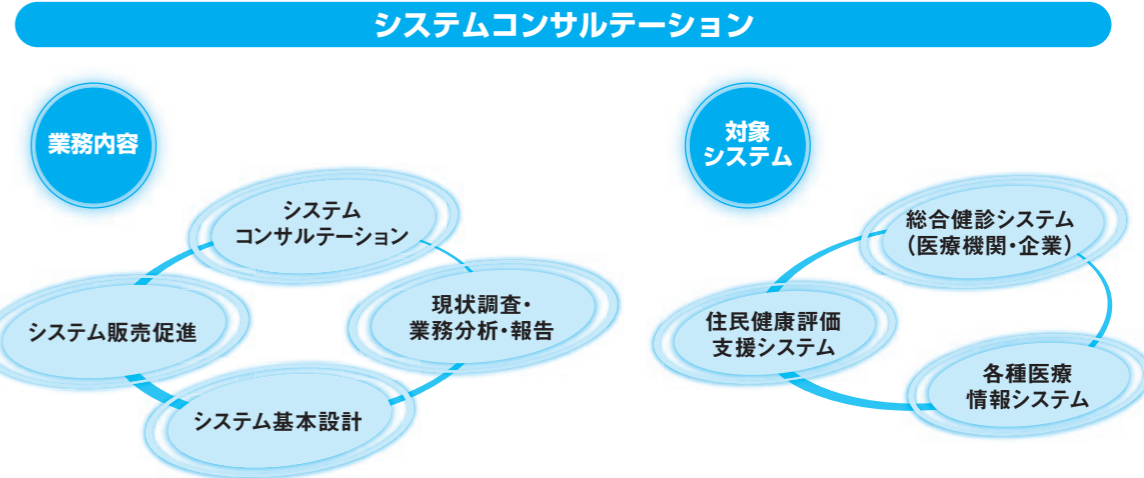
(\*)厚生労働省「平成26年度 国民医療費」



## 沿革

- 平成元年(1989) 1月 資本金1,400万円にて東京都渋谷区鶯谷町に会社設立
- 平成2年(1990) 4月 ICカードターミナルを開発・販売開始
- 平成3年(1991) 2月 医療機関向け総合健康情報システム「THIS」を開発・販売開始
- 平成4年(1992) 9月 高知県高岡郡仁淀村向け住民健診システムを日本電気(株)様より受託開発
- 平成5年(1993) 12月 渋谷区千駄ヶ谷に本社移転
- 平成8年(1996) 4月 高知県様より高知県下の市町村向け住民健診の開発を受託開発  
NTTデータ通信(株)様にシステム開発要員の派遣開始  
7月 情報処理振興事業協会(IPA)様より特定プログラム(アクティブ健康づくり支援システム)を受託開発
- 平成9年(1997) 4月 自治体向け住民健診システムを開発・販売開始  
高知県様より「健康診査結果地域診断システム」の受託開発  
NTT東京健康管理情報システムの開発支援に参画
- 平成10年(1998) 2月 日本事務器(株)様とパッケージ販売契約を締結  
8月 システムラボ高知を設立 高知県様からの受託開発を主として業務開始
- 平成11年(1999) 2月 東京都港区三田に本社移転  
7月 資本金を3,100万円に増資
- 平成12年(2000) 12月 アプリケーション開発ツール「INSTEAD」を開発、特許を出願(出願番号：特願2000-378488)
- 平成13年(2001) 4月 企業向け健康管理サポートシステム「THEUSS」を開発・販売開始
- 平成14年(2002) 4月 住民健康評価支援システム「PHAS」を開発・販売開始  
6月 「INSTEAD」公開(公開番号：特開2002-182907)
- 平成15年(2003) 4月 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ様より「企業向け健康管理システム」の開発請負開始
- 平成16年(2004) 4月 日本電気(株)様向け診療支援システム「NEOCIS」の開発
- 平成17年(2005) 8月 業務拡大に伴いシステムラボ高知を南国オフィスパークに移転
- 平成19年(2007) 1月 画像ファイル管理システム「MIRIS」販売開始
- 平成20年(2008) 3月 国立大学法人徳島大学様との共同研究による「EBMに基づく生活習慣病チェックシステム」公開(公開番号：特開2008-052511)  
4月 特定健康診査・特定保健指導システム「SHAPES」を開発・販売開始  
5月 虎の門病院附属健康管理センター・画像診断センター稼働  
12月 特定健康診査・特定保健指導データ変換ソフト「メタボDC」を開発・販売開始
- 平成21年(2009) 7月 特定健康診査・特定保健指導データ編集ソフト「メタボEditor」を開発・販売開始  
10月 プライバシーマークの認証を取得
- 平成22年(2010) 2月 ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム・ISO27001)の認証を取得(適用範囲：本社)  
3月 日本医師会様のORCAプロジェクトへシステム「メタボChecker」を提供  
健康保険組合連合会様へシステム「メタボEditor」を提供  
4月 健康診断データ解析システム「MEDIAS」を開発・販売開始  
5月 簡易版特定保健指導ソフト「メタボFC」を開発・販売開始
- 平成23年(2011) 5月 簡易版特定健診ソフト「メタボFC」を開発・販売開始
- 平成28年(2016) 5月 健診システム「s.THIS」を開発・販売開始

## 業務内容



## 自社ソフト開発・販売

- 医療機関向け総合健康情報システム「THIS」
- 企業向け健康管理サポートシステム「THEUSS」
- 住民健康評価支援システム「PHAS」
- 健康診断データ解析システム「MEDIAS」
- 各種健康指導システム(栄養、保健、運動、心理)
- 各種診療支援システム
- 特定健康診査・特定保健指導システム「SHAPES」
- 簡易版特定健康診査・特定保健指導ソフト「メタボFC」
- 特定健康診査・特定保健指導データ変換ソフト「メタボDC」
- 特定健康診査・特定保健指導データ編集ソフト「メタボEditor」
- 開発ツール「INSTEAD」※  
※特許取得(公開番号 特開 2002-182907)
- 健診システム「s.THIS」

## その他の業務内容

- コンピュータ関連機器の販売
- システム運営管理及び業務代行
- システム販促、開発要員の派遣

## 開発実績

- 全国病院、健診機関、地方自治体、企業、運動施設等に自社パッケージソフト総合健康情報システム「THIS」を200システム以上納入。
- 情報処理振興事業協会様より特定プログラム受託開発。(アクティブ健康づくり支援システム)
- 高知県様より「健康診査結果地域診断システム」受託開発。
- その他大手メーカーより各種医療情報システム受託開発。

## 主な納入先

- 全国病院、健診機関、企業様等
- 健康保険組合、共済組合、国民健康保険組合様
- 日本医師会様
- 地方自治体(高知県様等)
- 健康保険組合連合会様

## 主な取引先

- 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ様
- NECネクソソリューションズ株式会社様
- 日本電気株式会社様
- 日本事務器株式会社様

## 加盟団体

- 全国労働衛生団体連合会
- 東京商工会議所